

令和6年度 協働事業提案制度 ええやん！やってみよっ！ 申請一覧表

	団体名	フリガナ	提案事業名	事業概要	コース	交付申請額	交付決定金額
1	野暮	ヤボ	野暮	「人よし、水よし、空気よし」の三田市波豆川において豆を育て、手前味噌を仕込むまでの一連の流れを経験していただけます。また、その間に農的な暮らしでは欠かせない草刈り技術も体験、習得していただけます。農村部の資産価値を再認識するとともに、参加者へはリアルな農的な暮らしを体験していただき、都市と農村部の交流をはかります。	ステップアップ②	200,000円	200,000円
2	SANDA D TEAM	サンダ ディー チーム	ドローンを用いた地域復興活動	「三田をドローンの街にしませんか？」昨今耳にするドローンのニュースは悪いものばかりで良い印象を受けません。しかし、ドローンも車と同じでルールを守れば生活を豊かにしてくれる道具です！そういった悪い印象を払拭するには、まずドローンについて「正しく知る」ことが大切です。私たちはそんなドローンを皆様へ知っていただくために活動しています。	スタート	100,000円	100,000円
3	ゆりのき生活サポート倶楽部	ユリノキセイカツサポートクラブ	ゆりサボ グルメ事業部	「ゆりサボグルメ」…主に独居高齢者向けのサービスとして介護施設をお借りして友人同士が集まり、食事をしながら会話を楽しんでもらう場を提供。グルメ料金実費+参加料100円でランチとディナータイムを用意 「お菓子移動販売」…リヤカーを購入し、お菓子やパンを仕入れてゆりのき台にある公園やポケットパーク、施設を回る。軌道に乗れば、バイクを購入し、リヤカブにしたり軽トラを購入しキッチンカーへとステップアップしていきたい。	スタート	100,000円	100,000円
4	特定非営利法人 里野山家	トクテイヒエイリカツドウホウジン サトノヤマガ	三田高平 みんなで楽しく地球とあそぼう	NPO法人 里野山家は、これまで多岐にわたる活動を通して世代間交流や三田里山の魅力を伝える活動をしてきました。今回は三田市内の親子を対象に、三田里山の自然の中で、土に触れ、自然体験や森の暮らし体験を通して子どもたちの五感を通じた学びと、日々子育てに励む親の心休まる場としてより多くの方へ知ってもらおうことを目指します。	ステップアップ②	200,000円	200,000円
5	おとノわ	オトノワ	個性が生き生きと活きる、いかす居場所 おとノわ	高平にある築100年以上の古民家と休耕田を活用し、親と子で参加できるイベントを開催していきたい。自然の中で思いっきり遊ぶことで、個性や自分らしさを引き出し、老若男女問わず関わり合うことで成長し合う共同養育の場所作りを昨年から行ってきました。今年度は他団体との協働をさらに拡大し、場所も人も生き生きと活きる、活かすことができる活動を継続することを目指します。	ステップアップ①	200,000円	200,000円
6	平谷川市民研究所	ヒラタニガワシミンケンキュウシヨ	平谷川市民研究所	ニュータウンの里山的な存在の平谷川を町づくりの核として考える。「土地の歴史」「動植物」「草木の管理」など、さまざまな興味や角度から平谷川を見ることで、同じ思いを持つ人たちと知り合ったり、知らなかった川の魅力に気づいたり、平谷川を町の財産として認知し、愛着を感じて町を愛しむ気持ちを持つようにする。そして、自分たちの町は、自分たちで管理し、守っていけることを活動を通じて実感する。具体的には、「クリーン作戦」「生き物調査」「平谷川を楽しもう(植物観察、探鳥会など)」を通じて行う。	ステップアップ①	200,000円	200,000円
7	一般社団法人ドキドキマーク	イッパンシャダンホウジンドキドキマーク	遊休農地を活用した黒枝豆栽培による三田での協働活動総量増進事業	農業就労者減少による耕作放棄農地の増加の課題と、趣味/レジャーとしての農作物栽培需要のアンマッチを解消することで、地域の耕作放棄農地の削減だけでなく、地域外からの人流創出及び地域内での活動総量アップを可能にする協働型レジャー農業実現化事業です。参画者一人一人の「楽しい！」が新たな参画者を生み出し、更なる耕作面積拡大に循環していくくみ構築をこの三田で実現します！	スタート	100,000円	100,000円
8	三田市美術協会	サンダシビジュツキョウカイ	みんなでアート推進事業	これまで、三田市の文化活動の発展推進のために、こども絵画教室を夏休みに開催したり、美術教育の隆盛啓発のため10代20代の若い世代を対象とした公募絵画展を開催してきましたが、期待する参加人数が得られてこなかった。これからは、次世代に文化を託していくためにも、より多くの方々に理解と支援をいただくために企画を補強し、こども達に描く喜びを知ってもらうための働きかけを強力に推進していきたい。	ステップアップ①	200,000円	140,000円
9	三田市モルック協会	サンダシモルックキョウカイ	さんだフリースポーツDAY	三田市内の小学生と家族、障害を持つ方とその家族、高齢者を対象に、モルックやポッチャ、タグラグビーなどの負荷の軽いスポーツを体験してもらいます。障害のあるなしに関わらず、誰もが気持ちよく楽しめる種目を集めたスポーツ体験イベントになります。	ステップアップ②	180,000円	180,000円
10	こはるのひより	コハルノヒヨリ	こはるのひより	生きづらさや困難を抱えている方たちであっても分け隔てられることなく、共に歩いていきたい。「赤ちゃんからお年寄りまで誰にとっても居心地の良い、大家族みだいな、あったかい居場所」作りを目標に地域に拠点を置く介護施設でマルシェを開催するなど障害、年齢を超えお互いの生き方に理解を得るための事業を展開します。	スタート	100,000円	100,000円
11	Joy of LIFE	ジョイオブライフ	『三田の片隅から良くする』	里山と市街地の方々の交流機会を育むため観光資源環境整備“『ニン滝』クリーンアップ作戦”で得た手ごたえを継承し『三田市の片隅から良くする』を事業のビジョンとしました。参加型ボランティアで三田市民交流の場を広げる、『片隅から良くする』を体験する事で市民の親睦を深め、本年は『ニン滝クリーンアップ作戦2』と歴史500年の聖徳寺で『夏祭 in Shotokuji』を開催。参加者良し、地域良し、関係者良し、の『三方良し』を目指します。	ステップアップ②	200,000円	200,000円
12	三田市三十路式実行委員会	サンダシミソジシキジッコウイインカイ	三田市出身者を関係人口に「三十路式=30歳版成人式」の開催	「30歳を機に三田の魅力と繋がりを再認識する」をテーマに、30歳を迎えた三田出身者を対象に三十路式を開催。コロナ禍の影響を受けて4年ぶりの開催となり、運営団体や運営方法も刷新し、次年度以降の開催に向けたフォーマットづくりも同時に行う。本事業は毎年30歳を迎えたメンバーで実行委員会を組織し、開催にあたって地域住民に向けたイベントを開催したり、地域イベントに出店したりと、地域貢献活動を実施しているのが特徴。	スタート	100,000円	100,000円